

# NPO 法人さんしょうの会

## 2020年度 総会議案書

<今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、「みなし総会」とします>

第1号議案	2019年度事業報告	
	・法人全体及び各福祉サービス事業所の事業報告	(1)～(5)
第2号議案	2019年度会計報告	
	・活動計算書・貸借対照表・財産目録・財務諸表の注記	(6)～(10)
	・監査報告書	(11)
第3号議案	2020年度事業計画	
	・法人全体及び各福祉サービス事業所の事業計画	(12)～(16)
第4号議案	2020年度会計計画	
	・活動予算書	(17)
第5号議案	2020～2021年度役員に関する件	(18)

# 2019年度の事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人さんしょうの会

## 1 事業の成果

きららハウス・ゆめ匠パン工房・第2きらら、この3つの事業所が共通して大事にしていることは、利用者ひとり一人の願いと要望に寄り添い、個性と自己決定権を尊重した日中活動等の充実に努めることであり、そのための共通認識に必要な会議や研修、環境整備等を図ってきた。(3事業所の具体的な活動内容は次ページ以降に掲載)

短期入所事業所「きららの家」は2年目になり、利用者も毎月100名前後で、安定した運営ができるようになった。災害や突発的な事情による利用希望にも対応できる準備を進めているが、1棟しかないので、希望に応えられないこともあった。

会員や事業所利用者の余暇活動支援の充実に図り、他団体とも協力しながら事業に取り組んだ。20年間続いた岐阜大学土岐ゼミとの交流は、土岐教授の退官により終了した。ふれあい夏祭りは他行事との関係で廃止になり、地域の人たちとの交流の場である福祉フェスティバルは大雨予想のため、中止になった。

高山市の「障がい児等体験教室事業」の委託を受け、長期休暇中の学童保育事業として取り組んだ。児童デイサービスを実施する事業所も増えたので、プールや海水浴、ブルーベリー狩り、ジャガイモ掘り、クラフト教室、ピザづくりなど、体験教室に重点を置く内容を多くし、好評だった。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(概算)(単位:千円)
福祉サービス事業	生活介護・就労継続支援B型(多機能型)	(A)毎週月～金(土) (B)きららハウス ゆめ匠パン工房 第2きらら (C)15人	(D)利用契約者  (E)54人	76,321
	短期入所(単独型)	(A)毎週月～金 (B) きららの家 (C)6人	(D)利用契約者 (E)6人	
余暇活動	花見の会	(A)5/25 (B)三福神社 (C)11人	(D)会員・近隣住民他 (E)53人	122
	海水浴	(A)8/3 (B)千里浜海水浴場 (C)7人	(D)会員・学童児童他 (E)41人	
	新そばの会	(A)11/16 (B)きららハウス (C)6人	(D)会員・近隣住民他 (E)26人	
学習会	施設見学会(グループホーム、学ぶ作業所)	(A)9/14, 11/12 (B)宇津江、多治見 (C)4人	(D)会員・他 (E)25人	3
地域交流事業	新成人を祝う会	(A)1/11 (B)三福寺町公民館 (C)10人	(D)会員・近隣住民他 (E)75人	163
	大八公民館まつり (バザー-出店)	(A)10/20 (B)東山中学校 (C)8人	(D)地域住民 (E)不特定多数	
支子業援育事業	障がい児等体験教室事業(委託)	(A)夏・冬・春休み (B)きよみ館 他 (C)31人	(D)障がい児 他 (E)142人	1,325

生活介護・就労継続支援B型事業所 きららハウス活動報告

安心して過ごせる環境を提供し、自らの生活を築き上げていく事が出来るよう支援した。

パンや菊の作業に力を入れ、様々な授産品販売会等に積極的に参加した。

医療関係諸機関と連携し、健康の維持、体調管理を行い、安心して活動出来るよう支援した。

2020年5月10日現在利用状況

契約者 生活介護：17名（定員12名） 就労継続支援B型：8名（定員10名）  
 職員 ・管理者1名 ・サービス管理責任者1名 ・生活支援員6名(内1名兼務)  
 ・機能訓練指導員兼職業指導員1名 ・看護師1名 ・医師1名

作業 (日中活動)	菊(委託) 248(千円)	2月から6月の間、菊の葉取り及び苗植え作業を行った。
	生協(委託) 897(千円)	木曜日にビニールとチラシの仕分け、荷物運び、商品の仕分け作業、生協利用者への引き渡しを行った。
	座布団 38(千円)	靴下の廃材で座布団を作った。バザーで販売した。
	その他 1,689(千円)	福祉関連・地域関連のバザー、庁舎や市役所が主催する、授産製品販売会に参加した。
	図書館清掃 323(千円)	毎週水曜日、月4回清掃活動(委託)を行った。
	パン作業 2,257(千円)	検便提出(18名)→全員陰性。食品講習会に参加した。 パンの自主製品検査に“ピザぱん”を提出:結果は陰性だった。 午前中に製造、午後から販売を行った。
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ・ノロウィルス・新型コロナ対策:アルコール消毒を玄関に設置、マスクの使用、うがいの実施等を励行した。協力医療機関の健診を受けた。(4月)</li> <li>・月1回、歯科衛生士協会の方々のご厚意で歯磨き指導・口腔ケアを行った。</li> <li>・月1回、講師を招いて音楽の会を行った。</li> <li>・室温・湿度など快適な環境管理に努めた。</li> <li>・利用者の様子の変化等について保護者と連絡・連携を図って支援した。</li> <li>・4月と10月に通報訓練、避難訓練を実施した。</li> </ul>	
工賃形態	作業収益から材料費と基本給:各4000円(ただし利用日が10日未満の場合:300円×利用日数)を引き、利用者全員の働いた時間で割った額を時給とし、時給×個人の働いた時間が本人支給費になり、それに基本給を足した額を工賃として支給。 夏と冬のボーナスに図書館清掃の収入と、生協の収入と月々の作業収入の超過分を割り当て、利用日数に応じて分配する。	
研修	ケース会議と運営会議を必要に応じて行った。 職員倫理綱領、虐待防止の研修に積極的に参加し、全職員に対して研修内容の周知徹底と毎月の職員用虐待チェックリストの提出を行った。	
送迎	利用者の要望に応じて実施。 24時間テレビの助成が当たり、新たにセレナ1台を配置。エブリ1台を廃車。 6ヶ月点検実施。	
その他	実習生・団体見学者・個人の見学者等の受け入れを積極的に行った。 モニタリング(9月、3月)個別支援計画の作成(4月、10月)を行った。	

## 就労継続支援B型事業所 ゆめ匠パン工房活動報告

ムを確立することができるよう支援した。

製造販売数の調整、原価計算によるコストの検討、販路の拡大等を行い、パン販売収入の安定を図ることで工賃の向上に努めた。

安心安全な環境設定を行った。

外部講師を招いて美術の会を月1回行い、美術を通して心のゆとりや達成感を得ることのできる取り組みを行った。

### 2020年5月10日現在利用状況

契約者 就労継続支援B型 利用契約者 5名（定員10名）

職員 管理者1名 サービス管理責任者1名 生活支援員1名 職業指導員1名

利用者就労継続支援A型事業所へ利用変更（2019年12月） 1名

利用者一般就労（2020年3月） 1名

作業 (日中活動)	パン製造・販売 2,232(千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計量・仕込み・生地の分割や丸め・成型・焼成・袋詰め等のパン・菓子製造とパン販売に取り組んだ。</li> <li>・パン製造工程への見通しをもち、得意な工程で役割を担い積極的に取り組むことのできる環境を支援した。</li> <li>・製造技術の向上をめざし、わかりやすい実技指導を行った。</li> <li>・成形等新たな工程への挑戦、製造工程に沿った作業ペースの確立等、達成感を感じて取り組む姿を引き出すことができた。</li> <li>・利用者のペースで就労リズムをつくり、就労時間や利用日数を増やすことができた。</li> <li>・休憩を取り入れた無理のない作業ペースや、安心安全な作業環境に努めた。</li> </ul>
	その他の作業 228(千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・綿棒作業(委託)作業では、月2400本の綿棒の点検及び袋詰めに取り組んだ。</li> <li>・丁寧正確に作業を進めた。また清潔な衛生環境に努めた。</li> <li>・利用者の適性に応じて型紙切り作業(委託)に取り組んだ。</li> </ul>
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者や関係諸機関との連絡・連携を図り支援した。</li> <li>・利用者ペースや体調に合わせて生活リズムつくることのできる環境を提供した。</li> <li>・安心して過ごすことのできる環境設定を行った。</li> <li>・手洗い、アルコール消毒、マスクの着用、うがいなどの推進などの健康管理を図り、インフルエンザやノロウイルス、新型コロナウイルス対策などの感染の強い疾病に対して、予防対策を行った。</li> <li>・美術の会を月1回行った。</li> </ul>	
工賃形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工賃規定に基づき配布した。夏と冬のボーナスを支給。</li> <li>・(作業収益-基本給:利用活動日:10日未満 1日200円/10日以上 3000円)=分配金</li> <li>・分配金÷利用者全員の仕事時間=時給 時給×個人の働いた時間=本人支給費</li> <li>・最高作業時間1日3.0時間。年間工賃平均時給400円。</li> </ul>	
研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期の職員会議、その他必要に応じて職員会議を行った。</li> <li>・月1回虐待防止チェックリストにて事業所評価及び自己評価を行った。</li> </ul>	
送迎	希望に応じて送迎を行った。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習(2名)、見学者(2名)、実習や体験、および見学者の受け入れを行った。</li> <li>・避難訓練(通報訓練・誘導訓練・消火訓練)を4月と10月に行った。</li> <li>・モニタリング(9月、3月)、個別支援計画の作成(4月、10月)を行った。</li> </ul>	

## 生活介護事業所 第2きらら活動報告

安心して生活できる場所となれるよう、利用者自身の思いや自己決定を尊重し、1日の流れを理解して主体的に過ごせるよう具体的な声かけや、対応によって支援を行った。

1日の生活に作業と余暇活動の両方を取り入れ、気分転換を図りながら落ち着いて過ごせるよう支援した。

店頭販売、訪問販売を通して、地域の方々に知ってもらい、販路の場も広がってきている。

音楽の会、美術の会、ドライブ、外食、公園で体を動かすなどを、仲間と共に行うことで、安心して出かけ一緒に楽しむ場面が増えてきている。

土曜日利用では、主に余暇活動を行った。

家族と密に連絡を取り、体調管理を行い、安心、安全に生活できるよう支援した。

2020年5月10日現在利用状況

契約者 生活介護 6名(定員7名)

職 員 管理者1名 サービス管理責任者1名 生活支援員 3名 看護師 1名 医師 1名

作業内容		生活介護
作業 (日中活動)	パン、クッキー 販売 980(千円)	きららのパンやクッキーの受け取り、店頭販売、訪問販売を役割分担し、協力して行った。販路も拡大し、地域の方々との交流も広がった。
	型紙切り(委託) 277(千円)	それぞれに合った道具を用いて取り組むことができた。
	封筒作り、販売 44(千円) 通信発送他 16(千円)	封筒を、それぞれに役割を分担し、協力して作りあげ、店頭販売や注文を受け販売した。その封筒で、通信入れ作業や発送を役割分担しながら行った。
	きょうされん発行物 発送97(千円)	冊子折り、帯折り、帯挟み、発送を役割分担しながら行った。
	座布団小物販売 37(千円)	店頭販売することで第2きららを地域の方に知ってもらえる機会になった。
	その他の作業 310(千円)	きょうされんの物品販売に4回取り組み、利用者のボーナス支給に充てた。菊の数の入力作業、郵送委託作業を行った。
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩、ドライブ、図書館などの外出で気分転換し、落ち着いて生活することができた。</li> <li>・月2回の音楽の会では、皆んなで音楽に合わせて体を動かしたり、絵本を音で楽しむことで、仲間と活動する喜びや楽しさを感じられるよう支援した。</li> <li>・土曜日の活動として、皆での外食や文化施設の見学などを行った。</li> <li>・月1回の美術の会では、いろいろな絵の描き方を体験した。</li> <li>・月1回、歯科衛生士協会の御厚意で歯磨き指導、口腔ケアを行った。</li> <li>・安心、安全に過ごせる快適な環境整備を行い、健康状態について保護者と連絡、連携を図って支援した。</li> </ul>	
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンや座布団、封筒などの店頭販売を通して、知っていただきたい地域の方々との交流が広がった。</li> <li>・社協主催の行事に参加したり、市役所での物品販売にも参加した。</li> </ul>	
工賃形態	・第2きららの工賃規定に準ずる。	
研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会でケース、運営の会議を行い、職員間の意思統一を図った。</li> <li>・月一回虐待防止チェックリストで、事業所評価及び自己評価を行った。</li> </ul>	
送迎	・送迎車2台の運行により利用者の希望に沿った運行ができた。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの方に協力してもらい、上高地散策を行った。</li> <li>・実習生、支援学校の教師、親、学生など見学者の受け入れを行った。</li> <li>・モニタリング(9月、3月)、個別支援計画(4月、10月)の作成を行った。</li> <li>・4月、10月に避難訓練、通報訓練を行った。内科検診を行った。</li> </ul>	

## 短期入所事業所 きららの家 活動報告

事前に男性の利用日と女性の利用日を設定してから、希望を取り、スケジュール調整を行い、利用予定表を作成した。早く希望があった際に、男性の利用日を女性の利用日に変更するなどの対応ができたこともあったが、できないことも多く、課題は残っている。

医療的ケアが必要な利用者の宿泊時には看護師が宿直にあたり、安全に利用する事が出来た。

職員間で情報を共有し、ひとり一人が安心して利用する事が出来るよう、体調や体質、特性に合わせた対応を行うことで、大きな混乱もなく利用をすることが出来た。

高山市と「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を結んでいるが、31年度は大きな災害もなく、要請がなかった。しかし、災害時、緊急時の利用の在り方、的確な受け入れ体制の確立には至っておらず、今後も課題である。

利用契約者 23名 (1日の利用定員 6名)

<年間延べ利用者数1,241人 年間延べ利用日数236日 月平均利用者数103.4人>

職 員 生活支援員（看護師含む） 7名（全員兼務）

利用スケジュールの調整	毎月15日までに翌月の利用希望を把握し、25日までに利用計画を作成。利用者及び保護者に配布を行った。
入浴	利用者の希望と要介助者の入浴時間を調整しながら、円滑に入浴出来た。足元の滑り止めマットや介助用イス等の使用により、安全に入浴出来た。
食事	夕食は弁当、朝食はパンやおにぎり及び飲み物とした。一人ひとりの嚥下状態や咀嚼状態に合わせて刻み食等対応し、必要に応じて介助を行なった。
排泄	ひとり一人の排泄リズムに合わせてオムツの交換、トイレへの誘導を行った。
就寝	午後10時を就寝時間とし、それ以降は居室で過ごせるよう支援した。しかし、トイレに何回も行く、眠れない等で午後10時以降もリビングで過ごす事もあった。
生活	それぞれの生活リズムを把握し、利用者同士のトラブルが起らないように努めた。
研修	5月、8月、11月、12月、3月と職員会議を開き、利用者支援のあり方等を確認し合い、意思統一を図った。
その他	避難訓練を4月と10月に行った。

# 活動計算書

2019年 4月 1日 から 2020年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 さんしょうの会  
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員会費収入	118,000	
一般会員会費収入	50,000	168,000
2. 受取寄附金		
寄付金収入	249,010	249,010
3. 事業収益		
生活介護給付費	46,648,695	
訓練等給付費	11,206,565	
作業収入	7,688,308	
その他事業収入	1,516,005	
短期入所給付費	9,867,402	76,926,975
4. その他収益		
受取利息・配当金	386	
雑収益	304,900	305,286
経常収益計		77,649,271
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
職員給与	34,892,220	
非常勤職員給与	13,243,068	
利用者工賃	3,830,350	
法定福利費	7,410,757	
退職共済掛金・退職金	2,160,000	
福利厚生費	179,270	
人件費計	61,715,665	
(2) その他経費		
パン材料費	1,996,983	
その他事業材料費	175,258	
材料費合計	2,172,241	
諸謝金	32,000	
旅費交通費	13,246	
燃料費	850,227	
通信運搬費	345,876	
消耗品費	1,142,706	
器具備品費	259,720	
修繕維持費	654,800	
水道光熱費	1,862,614	
賃借料	4,337,048	
減価償却費	3,114,195	
保険料	634,300	
租税公課	48,200	
研修費	73,101	
教養娯楽費	242,515	
その他事業費	316,648	
雑費	118,024	
その他経費計	16,217,461	
事業費計		77,933,126
2. 管理費		
(1) その他経費		
会議費	1,814	
旅費交通費	12,760	
通信運搬費	54,587	
消耗品費	23,737	
修繕費	39,100	
賃借料	81,648	
保険料	9,800	
租税公課	600	
業務委託費	361,270	
雑費	17,272	
その他経費計	602,588	
管理費計		602,588
経常費用計		
当期経常増減額		78,535,714
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 886,443
法人税、住民税及び事業税		72,000
当期正味財産増減額		△ 958,443
前期繰越正味財産額		47,026,913
次期繰越正味財産額		46,068,470

# 貸 借 対 照 表

2020年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 さんしょうの会  
(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	7,184,745		
介護・訓練等給付未収金	10,695,772		
未収入金	377,836		
流動資産合計		18,258,353	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	20,642,336		
車両運搬具	1,855,045		
什器備品	26,977		
建物附属設備	6,101,714		
有形固定資産計	28,626,072		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
出資金	10,000		
長期前払費用	15,885		
ケアホーム設立積立預金	2,500,000		
預け金 リサイクル料	42,450		
投資その他の資産計	2,568,335		
固定資産合計		31,194,407	
資産合計			49,452,760
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,312,290		
未払法人税等	72,000		
流動負債合計		2,384,290	
2. 固定負債			
長期借入金	1,000,000		
固定負債合計		1,000,000	
負債合計			3,384,290
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		47,026,913	
当期正味財産増減額		△ 958,443	
正味財産合計			46,068,470
負債及び正味財産合計			49,452,760

# 財 産 目 録

2020年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 さんしょうの会  
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金 きららパン作業所	15,000		
現金 ゆめ匠工房	30,000	45,000	
普通預金			
十六銀行 本部用	788,248		
飛騨信用組合 給与用	1,016,024		
飛騨信用組合 第2きらら	734,704		
飛騨信用組合 生協用	375,425		
飛騨信用組合 就労	145,263		
飛騨信用組合 きららの家	425,867		
ゆうちょ きららハウス作業	527,166		
ゆうちょ 振込口座用	309,622		
ゆうちょ ゆめ匠パン工房	477,317		
ゆうちょ ケアホーム積立用	1,057,765		
高山信用金庫 本部用	1,282,344	7,139,745	
介護・訓練等給付未収金			
岐阜県国民健康保険団体連合会			
介護・訓練等・短期入所給付金 2・3月分		10,695,772	
未収入金			
高山市 子育て支援事業 ほか		377,836	
流動資産合計		18,258,353	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物			
きららハウス・第2きらら・パン工房・きららの家等	20,642,336		
建物附属設備	6,101,714		
車両運搬具			
送迎用車両ほか	1,855,045		
什器備品			
エアコン・レンジ・工房部品・複写機等	26,977		
有形固定資産計	28,626,072		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
出資金 飛騨信用組合	10,000		
長期前払費用 車両保守料	15,885		
ケアホーム設立積立預金	2,500,000		
預け金 リサイクル料 3件	42,450		
投資その他の資産計	2,568,335		
固定資産合計		31,194,407	
資産合計			49,452,760
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
締後未払給与等	2,312,290		
未払法人税等	72,000		
流動負債合計		2,384,290	
2. 固定負債			
長期借入金 きららの家設立委員会	1,000,000		
固定負債合計		1,000,000	
負債合計			3,384,290
正味財産			46,068,470

## 計 算 書 類 の 注 記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

#### (1) たな卸資産の評価方法

最終仕入原価法を採用しています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ・有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法を採用しています。ただし、建物については定額法を採用しています

##### ・長期前払費用

法人税法の規定に基づく期間均等償却を採用しています。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	29,151,684		0	29,151,684	-8,509,348	20,642,336
建物附属設備	7,381,000		0	7,381,000	-1,279,286	6,101,714
車両運搬具	6,258,685	2,001,857	0	8,260,542	-6,405,497	1,855,045
什器備品	4,170,477	0	0	4,170,477	-4,143,500	26,977
						0
合 計	46,961,846	2,001,857	0	48,963,703	-20,337,631	28,626,072

2019年4月1日～2020年3月31日

勘定科目名	生活介護	訓練等給付費	きららの家	きららの家					作業合計	福祉サービス	子育て支援事業	余暇活動	地域交流事業(福祉関連)	管理	合計
				きららの家 の作業	第2きららの家 の作業	ゆめ匠 の作業	作業 の作業	作業 の作業							
I 経常収益															
1 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	168,000	168,000
2 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,600	246,410	249,010	
3 受取助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4 事業収益	46,648,695	11,206,565	9,867,402	1,210,262	781,939	2,459,387	7,688,308	75,410,970	1,298,600	62,100	155,305	0	0	76,926,975	
5 その他収益	16,900	0	0	0	0	0	5,000	21,900	0	0	0	0	283,386	305,286	
経常収益計	46,665,595	11,206,565	9,867,402	1,210,262	781,939	2,459,387	7,693,308	75,432,870	1,298,600	62,100	157,905	0	697,796	77,649,271	
II 経常費用															
1 人件費															
職員給与	24,034,444	5,773,871	5,083,905	0	0	0	0	34,892,220	0	0	0	0	0	34,892,220	
非常勤職員給与	8,393,589	2,016,419	1,775,460	0	0	0	63,200	12,248,668	994,400	0	0	0	0	13,243,068	
利用者工賃	0	0	0	1,197,368	805,482	837,600	3,830,350	3,830,350	0	0	0	0	0	3,830,350	
法定福利費	5,104,674	1,226,312	1,079,771	0	0	0	0	7,410,757	0	0	0	0	0	7,410,757	
退職共済掛金	1,487,850	357,431	314,719	0	0	0	0	2,160,000	0	0	0	0	0	2,160,000	
福利厚生費	123,485	29,665	26,120	0	0	0	0	179,270	0	0	0	0	0	179,270	
人件費計	39,144,042	9,403,698	8,279,975	1,260,568	805,482	837,600	3,893,550	60,721,265	994,400	0	0	0	0	61,715,665	
2 その他の経費															
材料費	0	0	0	994,002	11,092	991,889	1,996,983	1,996,983	10,890	37,815	126,553	0	0	2,172,241	
業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	361,270	361,270	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	32,000	0	0	0	0	32,000	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,814	1,814	
旅費交通費	9,124	2,192	1,930	0	0	0	0	13,246	0	0	0	0	12,760	26,006	
燃料費	747,400	100,165	0	0	0	0	0	847,565	2,662	0	0	0	0	850,227	
通信運搬費	220,850	89,718	20,440	1,514	754	0	2,268	333,276	12,600	0	0	0	54,587	400,463	
消耗品費	360,554	56,139	72,836	389,858	0	0	589,011	1,078,540	61,958	171	2,037	0	23,737	1,166,443	
器具備品費	209,412	50,308	0	0	0	0	0	259,720	0	0	0	0	0	259,720	
修繕維持費	625,860	25,940	3,000	0	0	0	0	654,800	0	0	0	0	39,100	693,900	
水道光熱費	713,611	210,397	326,812	0	0	0	0	1,862,614	0	0	0	0	0	1,862,614	
賃借料	2,400,000	600,000	650,000	0	0	0	687,048	4,337,048	0	0	0	0	81,648	4,418,696	
減価償却費	1,314,296	128,173	1,339,257	288,356	44,113	0	332,469	3,114,195	0	0	0	0	0	3,114,195	
保険料	485,511	122,909	13,000	0	0	0	0	621,420	12,880	0	0	0	9,800	644,100	
租税公課	38,864	9,336	0	0	0	0	0	48,200	0	0	0	0	600	48,800	
研修費	58,941	14,160	0	0	0	0	0	73,101	0	0	0	0	0	73,101	
教養娯楽費	182,515	60,000	0	0	0	0	0	242,515	0	0	0	0	0	242,515	
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支払寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	197,673	84,435	34,540	0	0	316,648	
雑費	109,164	7,000	0	1,200	0	0	1,200	117,364	660	0	0	0	17,272	135,296	
その他経費計	7,476,102	1,476,437	2,427,275	1,674,930	55,959	2,489,884	4,220,773	15,600,587	331,323	122,421	163,130	0	602,588	16,820,049	
経常費用計	46,620,144	10,880,135	10,707,250	2,935,498	861,441	3,327,484	8,114,323	76,321,852	1,325,723	122,421	163,130	0	602,588	78,535,714	
当期経常増減額	45,451	326,430	-839,848	306,222	348,821	-207,961	-421,015	-868,982	-27,123	-60,321	-5,225	0	95,208	-886,443	

# 監査報告書

特定非営利活動法人 さんしょうの会  
理事長 中島 守 殿

2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度における会計の監査について、次のとおり報告します。

## 1. 監査方法の概要

会計監査については、帳簿並びに関係書類の一覧、関係者からの意見聴取など必要と思われる監査方法により計算書類の正確性を検討しました。

## 2. 監査結果

2019年度の活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、その各金額が、理事より提示又は提出された会計帳簿の記載金額との突合により一致していることを確認し、法人の収益、費用及び財産の状況が正しく表示されていると認めます。

各会計帳簿は、事業ごとに活動事実をありのままにすべてを適時かつ正確、適法、明瞭に経理処理・記載され、事業年度ごとに整理・保存されていることを認めます。

2020年 5月 9日

特定非営利活動法人 さんしょうの会

監査委員 桐谷 勝規

監査委員 奈木 良平

# 2020年度の事業計画

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人さんしょうの会

## 1 事業実施の方針

新型コロナウイルスの「終息宣言」ができるまで、さんしょうの会の活動がどうなっているのか予測ができません。従って、終息後の活動計画の提案で、できない事業も出てくると思われまます。

利用者や保護者のニーズに応え、地域の要請に対応できる、3事業所ときららの家事業所を目指し、活動の充実を図る。全国に広がりつつある”学ぶ作業所”の自立訓練・生活訓練の要素を意識した事業内容を引き続き検討したい。

小・中・高・特支学校の休校が続く、夏休みが少ない今年度の障がい児等の体験教室（学童保育事業）は、中止する。

保護者のレスパイトと、利用者の楽しみの場・生活の場である短期入所事業所「きららの家」は、行政や地域の人々、他の福祉団体との連携を密にし、安定した運営に努める。引き続き、「終の棲家」のグループホーム設立を目指し、学習会や見学会を計画し、建設資金の積立を進める。

会員や事業所利用者の余暇活動を、地域の人々や他団体とも協力しながら取り組む。

事業所の環境整備を進め、職員研修の機会を増やし、職員の力量と、利用者へのサービスの質の向上を図る。利用者のニーズにあった作業内容、利用者の確保と工賃アップを目指す。法令遵守は勿論、楽しくて働きやすい職場を大事にし、職員の処遇手当改善と若手の人材確保に努める。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(概算) (単位:千円)
福祉サービス事業	福祉サービス事業(多機能型)	(A)毎週月～金・土(月2回) (B)きららハウス・匠パン工房・第2きらら (C)16人	(D)利用契約者 (E)39人	77,000
	短期入所事業(単独型)	(A)毎週月～金 (B)きららの家 (C)7人	(D)利用契約者 (E)6人	
余暇活動	新そばの会	(A)11月中旬 (B)きららハウス (C)6人	(D)会員・近隣住民 (E)40人	150
	新成人を祝う会	(A)1月上旬 (B)三福寺町公民館 (C)10人	(D)会員・近隣住民 (E)60人	
学習会	グループホーム等学習見学会	(A)夏～秋 (B)未定 (C)8人	(D)会員・希望者 (E)25人	50
地域交流事業	福祉フェスティバル(ハザード出店)	(A)10月中旬 (B)総合福祉センター (C)20人	(D)地域住民 (E)不特定多数	200
	大八公民館まつり(ハザード出店)	(A)10月中旬 (B)東山中学校 (C)8人	(D)地域住民 (E)不特定多数	
子育て支援活動	発達相談の後援会及び相談活動	(A)夏～秋 (B)総合福祉センター (C)5人	(D)会員・希望者 (E)30人	100

生活介護・就労継続支援B型事業所 きららハウス活動計画

一人一人の思いを大切にす支援姿勢、理念を忘れず、利用者の自己決定を保障する支援を行う。

利用者の主体性や、工賃への要求を引き出し、仕事への意欲が高まるように努める。

生活介護事業では、安心安全に利用できる環境整備、体制づくりを行う。身体機能への支援及び医療的ケアの提供を行う。日中活動においては、より生活経験を広げる取り組みを進める。

就労支援センター、生活支援センター、医療機関等と連携を図る。

作業 (日中活動)	菊	分担、協力して効率よく菊の葉取り、苗植えに取り組み、丁寧に仕上げ納品する。
	生協	生協の準備、ビニールとり、荷物の積み下ろし、仕分け作業など、作業工程の中で仲間が参加できる体制づくりをする。
	バザー活動	パンや座布団などの販売を通し、地域への参加、地域の人たちとの交流を図り、活動への理解を深める。
	図書館清掃	公共施設である図書館の清掃活動に関わり、社会的役割を果たす責任や誇りをもって取り組む。
	パン作業	パン作り、販売を通して自分の役割を持ち、地域の人たちと関わりを持てるように支援する。新商品の開発、販売先の開拓を図る。利用者の主体性が発揮されるように支援する。
	その他	座布団編みや型紙づくりに取り組む。
日常生活	インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染性の強い疾病に対して予防対策に取り組んでいく。 歯科衛生士協会との交流・歯磨き指導・口腔ケアをすすめる。(月1回) 講師を招いて音楽の会を行う 安心、安全に過ごせる環境の整備を行う。  健康維持、健康管理、リハビリの強化、日中活動をより豊かに広げるように考察していく。 協力医療機関の健診を受ける。	
工賃形態	作業収益から材料費と基本給：各4000円(ただし利用日が10日未満の場合：300円×利用日数)を引き、利用者全員の働いた時間で割った額を時給とし、時給×個人の働いた時間が本人支給費になり、それに基本給を足した額を工賃として支給。 夏と冬のボーナスに図書館清掃の収入と、生協の収入と月々の作業収入の超過分を割り当て、利用日数に応じて分配する。	
研修	職員会議を必要に応じて開く。研修の報告会や、利用者の支援の方向などの意思統一を図る。 研修等に積極的に参加し、職員の資質向上を図る。	
送迎	安全管理、安全運行に努める。利用者の希望に沿った運行予定表を作成する。2台の送迎車を効率よく利用し、送迎の時間の短縮、安全の確保などを行う。 送迎利用は生活介護の利用者を中心に行う。	
その他	実習生、見学者の受け入れを積極的に行う。避難訓練を年2回(4月、10月)実施する。モニタリング(9月、3月)、個別支援計画の作成(4月、10月)、を行う。	

## 就労継続支援B型事業所 ゆめ匠パン工房活動計画

パン製造・販売、及び軽作業による就労の場を提供し、就労リズムを築くことができるよう支援する。

利用者間の役割分担及び協力関係を調整し、積極的に作業に取り組むことのできる環境を整え、達成感や自信につながる支援を行う。

計画的なパン・菓子製造、原価計算によるパン商品の検討、販路の拡大を行い、収入の安定と工賃の向上に努める。

綿棒の袋詰め作業、型紙のカット作業等を、利用者の適性に応じて取り組むことのできるよう支援する。

安心安全に取り組むことのできる環境を提供する。

ひとり一人の生活のしづらさに寄り添い、利用者の体調やペースに合わせて生活リズムを築くことができるよう支援する。

保護者及び関係諸機関と連携を図り支援する。

### パン・菓子製造・販売及び軽作業

作業 (日中活動)	計 量	計量しやすい場所の設定を行う。計量ミスを防ぐため3人体制での確認作業を行う。
	仕 込 み	仕込みの手順を理解し取り組むことができる環境を整える。
	分 割	生地計量および分割が正確に出来るよう支援する。
	丸 め	丸めの技術を取得出来るよう丁寧な実技指導を行う。
	成 型	成型技術の向上を図る。
	焼 成	やけどや怪我に注意し、焼き色の見極め、オーブンの操作が出来るよう支援する。
	袋 詰 め	丁寧な袋詰めが出来るよう支援する。
	販 売	販路を拡大し、作業収入を上げていく。
	その他の作業	丁寧正確に作業を進める。衛生環境を整える。
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザやノロウイルス、新型コロナウイルスなどの感染性の強い疾病に対して予防対策に取り組んでいく。</li> <li>・手洗い、アルコール消毒、マスクの着用、うがいなどの推進を行い、健康管理を図る。</li> <li>・安心安全に過ごすことのできる環境整備を行う。</li> <li>・ひとり一人の体調にあった生活リズムの形成を支援する。</li> <li>・保護者、就労支援センター等関連諸機関との連携を図る。</li> </ul>	
工賃形態	工賃規定に沿って支給する。年2回(夏と冬)ボーナス支給。工賃向上に取り組む。	
学 習 会	定期の職員会議を開く。研修会に参加し職員の資質向上を図る。	
送 迎	安全管理、安全運行に努める。希望に応じて送迎を行う。	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生、見学者、体験希望を受け入れる。</li> <li>・避難訓練を年2回(4月・10月)に実施する。</li> <li>・モニタリング(9月、3月)、個別支援計画の作成(4月、10月)を行う。</li> </ul>	

## 生活介護事業所 第2きらら活動計画

利用者の思いを大切にす理念と支援姿勢のもとに、その時々で自己決定を保障する支援を行う。そのために、作業や日中活動を通して、生活経験を広げながら、第2きららでの生活リズムを主体的に築くことができるよう支援する。

利用者どおしの関係、販売活動などの地域の方々との交流を通し、刺激を受けることにより新たな人間関係をつくること出来るよう支援する。

作業する、工賃もらう、生活での楽しみになるという、働く意味につながるよう支援を行う。身体機能維持のための支援及び医療ケアの提供を行う。

職員の資質向上のための学習会や研修を積極的に取り入れ、職員会議で意思統一を図る。

土曜日利用することで、様々な余暇の過ごし方を提供していく。

作業内容		生活介護
作業 (日中活動)	封筒作り	一つの封筒を作る工程で、それぞれの役割を分担し協力して行えるよう支援する。販売用のサイズの封筒作りも行い、役割を分担し、自分たちで作り、売れる喜びを実感できるよう支援する。
	発送作業	通信、冊子、帯を折る人、封筒に入れる人、のり付け、テープ貼りをする人と分担しながら協力して行えるよう支援する。
	パン、クッキー販売	きららハウスのパン、クッキーを販売することで、自分たちの役割を持ち、地域の人たちと関わりを持てるように支援する。
	座布団、封筒販売	販売することで自分たちの役割を持ち、地域の人たち関わりを持てるよう支援する。
	型紙切り	ひとり一人が取り組みやすい環境を設定して支援する。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうされんの物品販売などに取り組む。</li> <li>・作業を通して、ひとり一人が自分の役割を担い、仲間と協力して働く喜びや達成感を感じる事ができるよう支援する。互いのがんばりやできたところを認め合い、共感関係を築いていく。</li> </ul>
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2きららの周辺地域を知ったり、気分転換のための外出活動の支援をする。</li> <li>・月2回の音楽の会を通して体を動かしたり、音楽を楽しめるよう支援する。</li> <li>・インフルエンザやノロウイルス、新型コロナウイルスなどの感染症の強い疾病に対して予防策に取り組んでいく。</li> <li>・歯科衛生士協会との交流、歯磨き指導、口腔ケアをすすめる。</li> <li>・安心、安全に過ごせる環境の整備を行い、健康維持、健康管理、医療ケアを充実させる。日中活動において、仲間と一緒に出かけたり、楽しんだりすることを通して、生活の広がりを感じることができるよう支援する。</li> <li>・内科健診を行う。</li> </ul>	
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンや座布団の販売、社協の行事への参加を通して地域の方々との交流を図る。</li> </ul>	
工賃形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2きららの工賃規定に準ずる。</li> </ul>	
研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議を必要に応じて開き、職員の意思統一を図る。</li> <li>・研修会にも積極的に参加し職員の資質向上を行う。</li> </ul>	
送迎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理と安全運行に努める。利用者の希望に沿えるよう運行を行う。</li> </ul>	
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの受け入れを行う。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生、見学者の受け入れを積極的に行う。避難訓練を年2回程度実施する。</li> <li>・モニタリング(9月、3月)、個別支援計画表の作成(4月、10月)を行う。</li> </ul>	

## 短期入所事業所 きららの家 活動計画

職員間で情報を共有しながら、利用者がリラックスできる環境や安全の確保に努める。

医療的ケアを必要とする利用者の場合は看護師が宿直し、安全に生活できるように対応する。

利用者同士が、お互いの生活リズムを尊重し、安心して生活できるよう支援する。

災害時や緊急時の受け入れ態勢を検討し、社会資源としての役割を果たすため、可能な限り対応できるよう努める。

利用スケジュールの調整	毎月15日までに翌月の利用希望を把握し、25日までに利用計画を作成。利用者及び保護者に配布する。
入浴	自立入浴の利用者の希望と、要介助者の入浴時間を調整し、安心して入浴できるよう支援する。 怪我等事故につながらないよう、マットや介助用イス等の使用により安全な入浴環境を作り、必要に応じて2人介助を行う。
食事	夕食は弁当、朝食はパンやおにぎり、及び飲み物とする。ひとり一人の嚥下状態や咀嚼状態に合わせて刻み食等で対応する。必要に応じて介助を行う。
排泄	一人ひとりの排泄リズムに合わせてオムツの交換、トイレへの誘導を行う。
就寝	午後10時とする。それ以降は居室にて過ごし、他の利用者の迷惑にならないように支援する。
生活	感染性の強い疾病に対し、作成したマニュアルを活用し予防に取り組む。 安心安全に過ごすことができる環境整備を行う。 互いの障がいや生活の仕方を認め合うことのできる関係を支援する。 利用中の生活マナーを支援する。
研修	職員会議を必要に応じて開く。利用者支援のあり方等意思統一を図る。 研修等に参加し職員の資質の向上を図る。
その他	避難訓練を年2回(4月、10月)実施する。

# 活 動 予 算 書

2020年 4月 1日 から 2021年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 さんしょうの会  
(単位：円)

科 目	決 算	予 算	合 計	備 考	
I 経常収益					
1. 受取会費					
正会員会費収入	118,000	120,000			
一般会員会費収入	50,000	50,000			
2. 受取寄附金					
寄付金収入	249,010	250,000			
3. 事業収益					
生活介護給付費	46,648,695	54,400,000		きららハウス、第2きらら きららハウス、ゆめ匠パン工房 パン、菊、型紙切り 等 地域交流事業 他 きららの家	
訓練等給付費	11,206,565	12,000,000			
作業収入	7,688,308	7,000,000			
その他事業収入	1,516,005	1,000,000			
短期入所給付費	9,867,402	9,000,000			
4. その他収益					
受取利息・配当金	386	300			
雑収益	304,900	200,000			
経常収益計			84,020,300		
II 経常費用					
1. 事業費					
(1) 人件費				中小企業退職金共済掛金	
職員給与	34,892,220	40,000,000			
非常勤職員給与	13,243,068	14,000,000			
利用者工賃	3,830,350	3,500,000			
法定福利費	7,410,757	8,000,000			
退職共済掛金・退職金	2,160,000	2,160,000			
福利厚生費	179,270	200,000			
人件費計	61,715,665	67,860,000			
(2) その他経費					
パン材料費	1,996,983	1,750,000			
その他事業材料費	175,258	150,000			
材料費合計	2,172,241	1,900,000			
諸謝金	32,000	40,000			
旅費交通費	13,246	50,000			
燃料費	850,227	850,000			
通信運搬費	345,876	350,000			
消耗品費	1,142,706	1,200,000			
器具備品費	259,720	300,000			
修繕維持費	654,800	600,000			
水道光熱費	1,862,614	1,700,000			
賃借料	4,337,048	4,400,000	4事業所家賃、リース料		
減価償却費	3,114,195	2,800,000			
保険料	634,300	650,000			
租税公課	48,200	50,000			
研修費	73,101	100,000			
教養娯楽費	242,515	200,000			
その他事業費	316,648	250,000			
雑費	118,024	82,000			
その他経費計	16,217,461	13,622,000			
事業費計				83,382,000	
2. 管理費					
(1) その他経費					
会議費	1,814	5,000			
旅費交通費	12,760	50,000			
通信運搬費	54,587	50,000			
消耗品費	23,737	20,000			
修繕費	39,100	40,000			
賃借料	81,648	80,000			
保険料	9,800	10,000			
租税公課	600	2,000			
業務委託費	361,270	370,000			
雑費	17,272	11,300			
その他経費計	602,588	638,300			
管理費計			638,300		
経常費用計			84,020,300		
当期経常増減額			0		
III 経常外収益					
経常外収益計					
IV 経常外費用					
経常外費用計					
税引前当期正味財産増減額			0		
法人税、住民税及び事業税			72,000		
当期正味財産増減額			△ 72,000		
前期繰越正味財産額			46,068,470		
次期繰越正味財産額			45,996,470		

## 2020～'21年度の役員名簿

2020年 4月 1日から2022年 3月31日まで

特定非営利活動法人さんしょうの会

役名	氏名	住 所	就任期間	報酬
理事	中島 守	岐阜県高山市八幡町127番地	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし
理事	志賀 厚子	岐阜県高山市三福寺町129番地	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし
理事	今井田 文司	岐阜県高山市上岡本町8丁目229番地	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし
理事	細江 恵美子	岐阜県高山市西之一色町1丁目88番地7	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし
理事	熊崎 元康	岐阜県高山市花岡町3丁目76番地3	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし
理事	前川 香織	岐阜県高山市一之宮町4322番地17	2020年5月25日 ～2022年3月31日	なし
理事	荒川 美奈子	岐阜県高山市石浦町1丁目561番地	2020年5月25日 ～2022年3月31日	なし
理事	鷺見 奈美子	岐阜県高山市清見町三ツ谷1460番地	2020年5月25日 ～2022年3月31日	なし
監事	桐谷 勝規	岐阜県高山市下切町193番地13	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし
監事	奈木 良平	岐阜県飛騨市古川町上気多706番地1	2020年4月1日 ～2022年3月31日	なし